

ところ会 オプション定例行事案内

平成 28 年度 オプション第 1 回定例行事

テーマ：小野家住宅と林地区散策（行程：約 3km）

（小野家住宅・小野家鷹場杭・林神社・他）

今回は国の重要文化財である小野家住宅と林地区にある尾張家の鷹場の境界を示す鷹場杭の 3 本の内の小野家の鷹場杭の見学と林地区にある史跡を日曜日の午後で巡ります。

記

■日 時：平成 29 年 1 月 22 日（日）13 時 00 分集合

■集合場所：小野家住宅

次のところバスに乗って下さい

西路線（新所沢・三ヶ島コース）

航空公園駅 11:40⇒新所沢駅西口 12:02⇒小手指駅北口 12:14⇒狭山ヶ丘駅東口 12:25⇒林下車 12:34⇒徒歩 15 分⇒小野家住宅

■見学場所及び時間

小野家住宅(13:00～13:30) ⇒林神社(13:45～14:10)⇒小野家鷹場杭(14:20～14:30)⇒松林寺(14:45～15:15)⇒八雲神社(15:25～15:40)⇒林小学校バス停 15:55 頃

帰路：林小学校 16:00⇒狭山ヶ丘駅東口 16:12⇒小手指駅北口 16:28⇒新所沢駅西口 16:39⇒航空公園駅 17:05

■拝観料：ナシ

■交通費：ところバス全線 100 円×2

■散策先簡単ガイド

写真・資料は所沢市のホームページ及び各種インターネットウェブサイトから転写しています。

＜小野家住宅＞ 国指定重要文化財

【所在地】所沢市林2丁目426番地の1

＜林神社＞

林神社は、所沢市林にある八幡神社です。林神社の創建年代等は不詳ながら、武田信玄一族の田中七郎左衛門が当地に来て天文年間に創建、当地の代官今井氏の寄進（小字重殿原）により承応三年（1654）再建、寛文8年（1668）天之御中主尊・高皇産霊尊・神皇産霊尊を祀り、重殿権現社（尉殿権現）として崇めたといえます。明治維新後、十代神社と改称、明治五年村社に列格、明治40年には字甲下ノ原の山祇神社・字愛宕前の稲荷神社の二社を本殿内に合祀、村名をとって林神社と改称したといえます。



＜小野家鷹場杭＞

多摩のあゆみ：尾州鷹場御定杭一覧表より（宝暦三年八月）

杭No.：30、預り村：林村1、御定向：南方、杭向：亥方、
振出：寅5、区間数/m：923/1671、柱位置注記：
御境道ヨリ右側南方ニ建

所沢市石造物調査報告書2 三ヶ島の石造物 から

三ヶ島031/鷹場の石/年不明 68×15/林一丁目/
(正) 従是東西南尾張殿鷹(以下破損)

＜松林寺＞

曹洞宗寺院の松林寺は、長清山と号します。松林寺は、吟國（承応2年1653年寂）が開山となり創建したといえます。[武蔵野三十三観音霊場](#) 15番、[狭山三十三観音霊場](#) 30番です

＜八雲神社＞

林の八雲神社 所沢市林2-463

最近立て直された神社のようです。地元の人には今でも「お天王様」と言われ、毎年7月下旬のお祭りのときは、近くにある、地域の中核となっている林神社からお神輿がでますが、この八雲神社にてご神体を乗せて町内を行くとのこと。

